



2024年6月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年8月13日

上場会社名 株式会社ビーブレイクシステムズ
コード番号 3986 URL <https://www.bbbreak.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白岩 次郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 熊田 圭一郎 TEL 03-5422-6313
定時株主総会開催予定日 2024年9月27日 配当支払開始予定日 2024年9月30日
有価証券報告書提出予定日 2024年9月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家・機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年6月期の業績(2023年7月1日～2024年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	1,392	0.9	152	13.8	152	13.8	136	0.2
2023年6月期	1,379	9.2	176	14.9	176	14.8	136	16.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年6月期	89.67		8.6	7.2	10.9
2023年6月期	89.01		9.2	9.0	12.8

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 百万円 2023年6月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	2,228	1,645	73.9	1,081.33
2023年6月期	2,023	1,527	75.5	1,003.66

(参考) 自己資本 2024年6月期 1,645百万円 2023年6月期 1,527百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	240	39	18	1,855
2023年6月期	160	42	42	1,672

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年6月期		0.00		12.00	12.00	18	13.5	1.2
2024年6月期		0.00		15.00	15.00	23	16.7	1.4
2025年6月期(予想)		0.00		18.00	18.00		21.7	

3. 2025年6月期の業績予想(2024年7月1日～2025年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	697	4.0	70	39.3	70	39.3	55	49.9	36.14
通期	1,409	1.3	160	5.2	160	5.2	126	7.7	82.80

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期	1,536,960 株	2023年6月期	1,536,960 株
期末自己株式数	2024年6月期	15,260 株	2023年6月期	15,260 株
期中平均株式数	2024年6月期	1,521,700 株	2023年6月期	1,529,715 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する各種行動制限の緩和により経済活動に持ち直しの動きが見られましたが、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や、それに起因する資源価格の高騰、世界的な金融引き締めによる円安進行と国内の物価上昇など、先行きが極めて不透明な状況で推移しました。

当社が属する市場及び顧客においては、企業のシステム投資ニーズは安定しており、エンジニアの需要も高水準を維持しているものの、今後の状況は予断を許さないものと認識しております。

このような環境のもとで、当社は、主力製品であるクラウドERP「MA-EYES」について、需要動向を捉えた新機能の開発や、新規顧客獲得に向けた営業努力を重ねてまいりました。

この結果、当事業年度の業績は、売上高13億92百万円（前事業年度比0.9%増）、営業利益1億52百万円（同13.8%減）、経常利益1億52百万円（同13.8%減）、当期純利益1億36百万円（同0.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①パッケージ事業

主力製品であるクラウドERP「MA-EYES」について、前期に受注した案件の稼働に伴い保守料が増加しましたが、既存ユーザーからの追加開発に関する受注が減少したことなどから、売上高は8億円（前事業年度比0.0%減）、セグメント利益は3億89百万円（同1.4%増）となりました。

②システムインテグレーション事業

一部エンジニアをパッケージ事業から本事業へシフトさせたことから、売上高は5億92百万円（前事業年度比2.2%増）、セグメント利益は1億36百万円（同2.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は22億28百万円となり、前事業年度末に比べ2億5百万円増加いたしました。これは主に、当期純利益の計上に伴う現金及び預金の増加によるものであります。

当事業年度末の負債合計は5億83百万円となり、前事業年度末に比べ87百万円増加いたしました。これは主に、パッケージ事業の新規受注および保守やSaaS版利用料に係る前受金の増加によるものであります。

当事業年度末の純資産合計は16億45百万円となり、前事業年度末に比べ1億18百万円増加いたしました。これは主に、当期純利益の計上に伴う繰越利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税引前当期純利益が1億89百万円（前年同期比7.0%増）となったこと等により、前事業年度末に比べ1億83百万円増加し、当事業年度末には18億55百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は2億40百万円（同49.9%増）となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は39百万円（同6.2%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は18百万円（同56.8%減）となりました。これは主に、配当金の支払額によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しは、次のとおりであります。

「働き方改革」や「DX」などの社会的要請・日本政府の方針、コロナ禍の影響より広く定着したリモートワーク、及び今後深刻化が予想される人手不足などから、今後ますます生産性向上の取り組みが活発となり、ERP導入市場の更なる拡大が予想される中、需要動向を捉えた既存パッケージへの機能拡張・改善、現在主要ターゲットとなっていない新業種向け機能の開発、および、基盤技術の大幅更新を行った次世代MA-EYESの開発および販売を行ってまいります。また、マーケティング活動・販売体制の強化、全国での拡販、および、パッケージ関連商材の拡販等により売上高および利益の拡大を目指してまいります。さらに、優秀なエンジニア・プロジェクトリーダー・プロジェクトマネージャーの確保および育成も重要課題のひとつであるとの認識のもと、今後も採用および教育に関する投資を行ってまいります。

以上により、2025年6月期の売上高は14億9百万円（前期比1.3%増）、営業利益は1億60百万円（前期比5.2%増）、経常利益は1億60百万円（前期比5.2%増）、当期純利益は1億26百万円（前期比7.7%減）を予想しております。

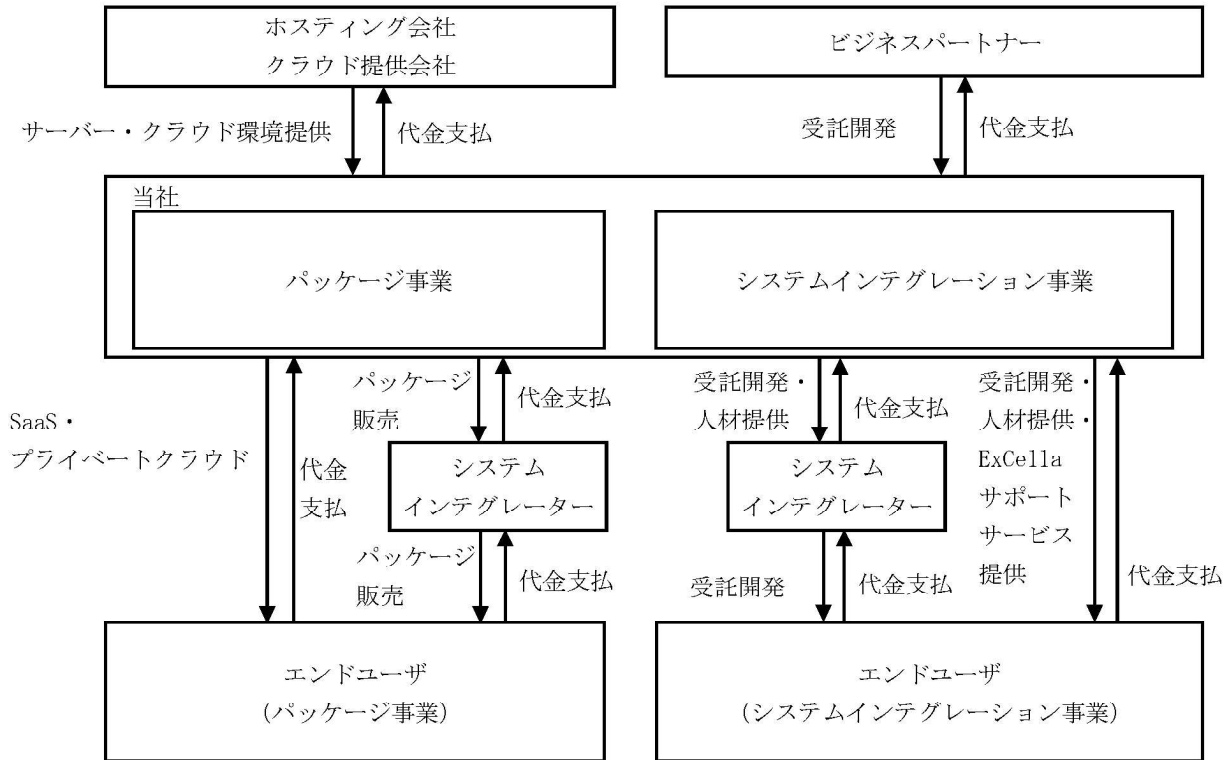
上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 企業集団の状況

当社は単体で事業を行っており、企業集団は形成していません。

現在、ERP パッケージ等の製造および販売を行うパッケージ事業と、顧客システムの受託開発やIT人材の派遣を行うシステムインテグレーション事業を行っております。

事業系統図は次の通りであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当事業年度 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,732,580	1,915,288
売掛金	110,698	104,966
契約資産	49,485	30,512
前払費用	10,485	13,886
未収収益	1	1
その他	65	235
流動資産合計	1,903,314	2,064,888
固定資産		
有形固定資産		
建物	—	8,502
減価償却累計額	—	△378
建物（純額）	—	8,124
建物附属設備	3,075	24,666
減価償却累計額	△3,020	△1,224
建物附属設備（純額）	55	23,441
工具、器具及び備品	280	8,478
減価償却累計額	△280	△1,521
工具、器具及び備品（純額）	0	6,957
有形固定資産合計	55	38,522
無形固定資産		
ソフトウェア	—	20,483
無形固定資産合計	—	20,483
投資その他の資産		
長期前払費用	2,838	—
敷金	65,628	41,436
繰延税金資産	51,414	62,870
投資その他の資産合計	119,880	104,306
固定資産合計	119,935	163,311
資産合計	2,023,249	2,228,199

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当事業年度 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,385	21,688
未払金	16,521	5,720
未払費用	20,494	35,956
未払消費税等	24,336	12,967
未払法人税等	33,030	45,784
契約負債	200,298	250,530
預り金	22,952	24,295
受注損失引当金	—	73
アフターコスト引当金	875	—
未払事業所税	1,764	1,864
未払配当金	75	118
流動負債合計	343,730	398,994
固定負債		
退職給付引当金	152,248	183,748
固定負債合計	152,248	183,748
負債合計	495,978	582,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,632	232,632
資本剰余金		
資本準備金	176,292	176,292
その他資本剰余金	109,770	109,770
資本剰余金合計	286,063	286,063
利益剰余金		
利益準備金	3,602	3,602
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,029,102	1,147,288
利益剰余金合計	1,032,704	1,150,891
自己株式	△24,128	△24,128
株主資本合計	1,527,271	1,645,457
純資産合計	1,527,271	1,645,457
負債純資産合計	2,023,249	2,228,199

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,379,212	1,391,519
売上原価		
当期製品製造原価	740,417	727,212
当期商品仕入高	1,916	4,416
売上原価合計	742,333	731,628
売上総利益	636,879	659,891
販売費及び一般管理費	460,409	507,837
営業利益	176,470	152,054
営業外収益		
受取利息	17	18
雑収入	42	46
営業外収益合計	59	64
営業外費用		
支払利息	29	—
雑損失	119	—
営業外費用合計	149	—
経常利益	176,381	152,118
特別利益		
移転補償金	—	59,480
特別利益合計	—	59,480
特別損失		
本社移転費用	—	22,923
特別損失合計	—	22,923
税引前当期純利益	176,381	188,676
法人税、住民税及び事業税	49,398	63,685
法人税等調整額	△9,184	△11,457
法人税等合計	40,214	52,229
当期純利益	136,167	136,447

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)		当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費	※1	519,996	70.3	524,092	72.1
II 経費	※2	219,412	29.7	203,120	27.9
当期総製造費用		739,409	100.00	727,212	100.00
期首仕掛品棚卸高		1,008		—	
合計		740,417		727,212	
当期製品製造原価		740,417		727,212	

原価計算の方法

原価計算の方法は個別原価計算であります。

(注) ※1. 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
給料及び手当 (千円)	383,910	386,762

※2. 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
地代家賃 (千円)	19,636	21,732
外注人件費 (千円)	181,838	162,392

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本								純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式		株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	232,632	176,292	109,770	286,063	3,602	911,376	914,979	△441	1,433,232	1,433,232
当期変動額										
剰余金の配当						△18,441	△18,441		△18,441	△18,441
当期純利益						136,167	136,167		136,167	136,167
自己株式の取得								△23,687	△23,687	△23,687
当期変動額合計	—	—	—	—	—	117,726	117,726	△23,687	94,039	94,039
当期末残高	232,632	176,292	109,770	286,063	3,602	1,029,102	1,032,704	△24,128	1,527,271	1,527,271

当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本								純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式		株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	232,632	176,292	109,770	286,063	3,602	1,029,102	1,032,704	△24,128	1,527,271	1,527,271
当期変動額										
剰余金の配当						△18,260	△18,260		△18,260	△18,260
当期純利益						136,447	136,447		136,447	136,447
自己株式の取得										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	118,186	118,186	—	118,186	118,186
当期末残高	232,632	176,292	109,770	286,063	3,602	1,147,288	1,150,891	△24,128	1,645,457	1,645,457

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	176,381	188,676
減価償却費	28	4,151
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	27,522	31,500
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△42	73
アフターコスト引当金の増減額 (△は減少)	875	△875
受取利息	△17	△18
支払利息	29	—
移転補償金	—	△59,480
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△18,169	74,937
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,008	—
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,224	△1,697
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,292	△11,370
預り金の増減額 (△は減少)	3,235	1,344
前払費用の増減額 (△は増加)	2,335	△564
その他	10,800	5,584
小計	208,501	232,261
利息の受取額	17	18
利息の支払額	△29	—
移転補償金の受取額	—	59,480
法人税等の支払額	△48,527	△51,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	159,962	239,850
投資活動によるキャッシュ・フロー		
敷金の差入による支出	△41,507	—
敷金の回収による収入	—	24,177
定期預金の預入による支出	△60,434	△60,435
定期預金の払戻による収入	60,433	60,434
有形固定資産の取得による支出	—	△41,366
無形固定資産の取得による支出	—	△21,735
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,508	△38,926
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△18,515	△18,217
自己株式の取得による支出	△23,687	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,202	△18,217
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	76,252	182,707
現金及び現金同等物の期首残高	1,595,894	1,672,146
現金及び現金同等物の期末残高	1,672,146	1,854,853

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、①クラウドによる自社ERP提供を中心とする「パッケージ事業」と、②主に顧客企業先に常駐して開発を行う「システムインテグレーション事業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテグレーション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	800,171	579,041	1,379,212	—	1,379,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	800,171	579,041	1,379,212	—	1,379,212
セグメント利益	384,248	132,958	517,206	△340,736	176,470

(注) 1. セグメント利益の調整額△340,736千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産、負債その他の項目の金額は、事業セグメントに配分していないため、開示しておりません。

当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテグレーション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	799,852	591,668	1,391,519	—	1,391,519
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	799,852	591,668	1,391,519	—	1,391,519
セグメント利益	389,443	135,790	525,233	△373,179	152,054

(注) 1. セグメント利益の調整額△373,179千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産、負債その他の項目の金額は、事業セグメントに配分していないため、開示しておりません。

【関連情報】

前事業年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産の金額がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産の金額がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社インターネットイニシアティブ	146,062	パッケージ事業、システムインテグレーション事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり純資産額	1,003.66円	1,081.33円
1株当たり当期純利益	89.01円	89.67円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	136,167	136,447
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	136,167	136,447
普通株式の期中平均株式数(株)	1,529,715	1,521,700

(重要な後発事象)

該当事項はありません。